

2018年度 交換留学生募集要項 (第3回)

1. 交換留学制度について

本学と学術交流協定を結んでいる海外協定校に派遣するため、下記の通り本学から推薦する学生を募集する。多摩美術大学での学内選考を通過した者は本学の推薦のもと、協定校に対し交換留学の応募をすることができる。応募書類を協定校に送付し、先方から正式に受入の内定を得た者が、交換留学生として派遣される。(応募先の協定校での審査結果によっては、学内選考の結果に関わらず受入拒否となる場合があるのでよく注意すること。) 交換留学生に選ばれた者は、本学へ授業料を納めれば、留学先での学費は全額免除される。

2. 交換留学対象校、本学対象領域・学年、推薦人数、留学期間

協定校名 (国名)	応募対象領域・学年 (※派遣時の所属)	人数	留学期間 (1学期)
ロイヤル・カレッジ・オブ・アート (イギリス)	大学院 美術研究科 修士課程 デザイン専攻 テキスタイルデザイン領域 1年生	1	2018年10月～ 2018年12月
オスロ国立芸術大学 (ノルウェー)	美術学部生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻 3年生	1	2018年8月～ 2018年12月
	大学院 美術研究科 修士課程 デザイン専攻 テキスタイルデザイン領域 1年生	1	

※応募できる協定校は1校のみ。

※派遣時期については、先方の都合等により変更となることがある。

※2018年度第1回および第2回の募集で合格した者は、今回の募集(第3回)に応募することはできない。

応募資格

- ① 対象学科・学年に所属する学生であること。
- ② 美術学部3年次での留学を希望する学生については、2年次修了時まで卒業要件科目を62単位以上習得していること。交換留学直前までに同条件を満たせない場合、交換留学の資格を取り消す、もしくは出発後に留年となる可能性がある。
- ③ 留学先で授業を受けるのに支障のない程度の語学力(英語もしくはその他の現地語)があること、または派遣時まで向上させる意思があり、能力的にもそれが見込めること。

英語力については、以下と同等程度のスコア取得していることが望ましい。

ロイヤル・カレッジ・オブ・アート：TOEFL iBT 61 点以上、IELTS 5.0 以上

オスロ国立芸術大学：英検 2 級 / TOEIC 520 点 / TOEFL iBT 53 点 / IELTS 4.0 以上

- ④ 心身ともに留学生活に適応できる健康状態であること。

※派遣推薦者に選ばれたものは、健康状態を証明するために、合格後に健康診断書を提出しなければならない。

※留学生活に適応できないと大学から判断された学生は、派遣交換留学が取り消される。

- ⑤ 渡航費および滞在費等を自己負担できること。
- ⑥ 本学への学費を滞納していないこと。
- ⑦ 留学先の国籍を保持する本学留学生については、その国の協定校への応募は認められない。

- ⑧ 応募時に本学在学中の学生について、(a) 応募時の年度の進級判定会議において留年が確定した者、もしくは (b) 派遣時の年度に休学をしている者は応募資格を喪失する。

3. 単位認定

本学が適当と認めた留学中の成果に基づき、留学期間に本学での授業科目を履修したのものとみなすことができる。その際、単位認定科目については原則として所属学科の進級必要要件科目に限る。留学先での成果を示すため、派遣先での成績証明書、制作物、留学体験レポート等を本学の所属学科研究室に提出する必要がある。

4. 応募について

* 「ステップ1：メール登録」、「ステップ2：応募書類提出」の2段階の手続きを期間内に必ず行うこと。

ステップ1 下記内容をメールで送信・登録

宛先：intl-ex@tamabi.ac.jp

メールタイトル：「交換留学応募登録メール(第3回)」

本文：(1) 学籍番号[在学生] または 受験番号[新入生] (2) 氏名 (3) 氏名フリガナ
(4) 応募する協定校名 (5) 携帯電話番号 [なければ自宅の番号]
(6) email アドレス [毎日確認ができて、かつ添付ファイルが受け取れるもの]

登録期間： 2018年2月1日(木)～2月14日(水) 16:30 必着

ステップ2 応募書類の提出

下記の(1)～(8)を出願期間内に提出すること。

本学指定様式は【<http://www2.tamabi.ac.jp/cgi-bin/kyoumu/exchange/?p=740>】より印刷すること。

※黒インクまたは黒ボールペンを用いて、楷書で丁寧に記入してください。消せる筆記具(鉛筆やフリクションボールなど)での記入は認めません。

(1) 国外留学願

・指定様式を使用すること。

(2) 志望理由・履修計画書(和文)

・志望理由と履修計画を両方あわせて指定用紙に記入すること。
・履修計画には「協定校で学びたいこと」、「制作したいこと」を記述すること。

(3) 志望理由・履修計画書(英文)

・志望理由と履修計画を両方あわせてA4サイズ用紙に印刷すること。
・(2)と同じ内容を英語にしたものとする。

(4) 成績表(和文)

・現在本学在学学生はLive Campusから最新の成績表を発行し、A4サイズ1枚に印刷して提出すること。
・現在本学に在学していないものは、最終出身校の成績証明書を提出すること。

(5) 英語能力を証明する書類の写し

・過去2年以内に受験した試験の証明書以外は認められない。
・英語圏以外への留学希望者については、現地公用語の能力を証明する書類の提出も可とする。

※学籍番号が106で始まる本学学部2年生については、入学時に受講したCASECのスコア提出も認める。

(6) 保証人同意書

・指定様式に保証人により記入・捺印されたものを提出すること。

※保証人が海外在留中の場合は、署名・捺印をした同意書のコピー提出でも可。

(7) 健康状態伺い書

- ・応募学生の健康状態を確認し、プログラム参加について参考とする。指定様式に記入のうえ、本人・保証人が署名したものを提出すること。

※保証人が海外在留中の場合は、署名した同意書のコピー提出でも可。

(8) 作品資料

- ・面接時に持参するポートフォリオや作品のうち3点を選び、A4用紙1枚に1作品、計A4用紙3枚を提出すること。
- ・1作品につき、カラー画像を各2~4枚掲載すること。
- ・作品のタイトル、作品の説明文（和文で5行程度）を各用紙に記載すること。
- ・用紙3枚とも学籍番号、学科・専攻、学年、氏名を一番下に記載すること。
- ・上記内容はすべて片面印刷とすること。（表面に画像、裏面に文字など両面印刷の資料は受け取らない）

提出先： 国際交流室（八王子キャンパス 本部棟2階）

※書類郵送先は、本要項の最終項目(4ページ)を参照のこと。

提出締切： 2018年2月20日（火）郵送必着

※2月20日（火）13:30~16:00に限り、国際交流室への持参も認める。ただし入試期間中のため、正門守衛所で腕章を受け取ったうえで入構すること。また、前日までにemailで国際交流室へ持参する旨連絡すること。

※ステップ1の登録が完了していない者については、応募書類を受け付けない。

※出願期間を過ぎた提出は一切認められない。

5. 選考面接（1次審査）について

応募者は以下の注意事項を確認のうえ、ポートフォリオ、作品を持参すること。

- ・ポートフォリオのサイズはA3サイズもしくはA4サイズのバインダー等に綴ること。
- ・各作品について、簡単な説明を書き記すこと（日本語・英語併記、もしくは日本語・現地語併記）。
- ・映像作品の場合は、5分以内に編集し、選考面接時に自分のノートPCを持参して発表すること。
- ・面接時間の都合上、映像を全て発表できない可能性があるため、発表方法は工夫すること。

英語面接について

選考面接において、一部英語での面接を実施する。応募者は下記の項目について英語で説明・応答できるよう準備すること。

- ・自己紹介
 - ・交換留学先大学を選んだ志望動機、またそこで何をしたいかの説明
 - ・自分の専攻分野を選んだ動機・理由
 - ・面接日に持参するポートフォリオ・作品のうち、代表作1点のコンセプト・背景説明
- ※面接本番では原稿やメモを読み上げることはできない。
- ※上記以外のことを面接で聞くこともある。

選考面接（1次審査）日： 2018年2月26日（月）

※時間・場所などの詳細は、2月24日(土)までにemailまたは電話で連絡する。

選考面接（1次審査）結果

2018年2月28日（水）までに email または電話で連絡する。

※提出物（出願書類、ポートフォリオ）、英語力、選考面接の結果を総合し、本学を代表する派遣交換留学生としてふさわしい者が選定される。

6. 協定校への出願書類提出（1次審査合格者）

2018年3月末

※書類やポートフォリオを作成する時間が短いため、3月中は国際交流室といつでも連絡を取れる状態にしておくこと。

7. 協定校での選考（2次[最終]審査）

2018年4月～6月（協定校により異なる）

8. 協定校からの選考結果通知

2018年5月～6月（協定校により異なる）

9. その他

- ① 教職課程を履修している者については、在学中に免許を取得することができなくなるので注意すること（資格課程科目は単位認定不可のため）。
- ② 学芸員課程を履修している者については、在学中に免許を取得することが難しくなるので注意すること（資格課程科目は単位認定不可のため）。
- ③ 派遣先での宿舎は、学生個人で探さなければならない。英語やその他現地語で派遣先の住宅担当部署や現地の不動産業者等と直接やりとりをする必要があることを留意すること。
- ④ 派遣先への入国に必要なビザ申請等の各種手続きは、学生個人で行う必要がある。都内にある現地国の大使館等に相談した上で、各自手続きを進める必要があることを留意すること。
- ⑤ 派遣学生は、渡航前に本学が指定する保険（学研災付帯海外留学保険）に加入しなければならない。正当な理由があつて、本学が指定する保険に加入しない場合は、本学が指定する補償内容をカバーした十分な保証内容の保険に加入しなければならない。クレジットカードに付帯されている保険は不可とする。
- ⑥ 派遣交換留学生に対して、多摩美術大学交換留学生奨学金を給付する（参考：昨年度給付額 200,000 円）。奨学金を受給するためには海外保険に加入したことを示す証書の提出が必要である。
- ⑦ 派遣時に日本学生支援機構の奨学金を受けている学生は、学生課での手続きが必要となる。
- ⑧ 日本学生支援機構から第二種奨学金の貸与を受けていない派遣学生は、新たに日本学生支援機構から第二種奨学金（短期留学、貸与）の申し込みができる。希望者は学生課に問い合わせること。
- ⑩ 派遣学生は留学体験レポート（用紙は国際交流室が配布する）を提出する必要がある。また、次年度に実施する留学体験報告会での発表義務を負う。

【書類提出・問合せ先】

多摩美術大学 国際交流室

住所：192-0394 東京都八王子市鎌水 2-1723

TEL：042-679-5605

email：intl-ex@tamabi.ac.jp

国外留学願

多摩美術大学学長 殿

私は、多摩美術大学交換留学に関する規定に基づき、以下の通り留学したいので許可してください。

フリガナ	セイ		メイ		印	写真貼付	
氏名	姓		名				
ローマ字	(family)		(first)		(middle)		
生年月日	年	月	日	年齢	性別		国籍
1	9			歳	男	女	学籍番号または受験番号
所属 ※2018年4月 現在	大学院	美術	研究科	専攻	領域	年	
	大学	美術	学部	学科	専攻・コース	年	
現住所	〒		-		電話番号		
					携帯番号		
					E-mail		
留学希望大学 ※英語で記入	大学名		学部(研究科)・学科・専攻名				

履歴書

学歴 (高等学校卒業以降)	年	月	高等学校卒業
受賞・入選歴	年	月	

※ 記入欄が不足する場合は、別紙(A4サイズ)に記載したうえで、添付してください。

保証人同意書

年 月 日

多摩美術大学学長 殿

私は、私が保証人となっている

_____学部・研究科 _____学科 _____専攻・コース

氏名 _____の外国留学に同意し、留学に係る一切の事柄について

責任を負います。

住 所 :

電話番号 :

氏 名 :

①

健康状態伺い書

本伺い書は、海外プログラムへの応募の際に、応募学生の健康状態を確認しプログラム参加についての参考とするものです。記入頂いた情報は、海外プログラム参加に問題がないかどうかの判断にのみ使用し、目的外の使用はいたしません。

つきましては以下の項目に記入し、本人および保証人の署名をしたうえで提出してください。

(1) 現在治療中（服薬中も含む）の疾病やけががありますか。

あり ・ なし

—「あり」を選んだ方は内容を記入してください。

(2) 過去に入院や手術を要する疾病やけが、治療に1ヶ月以上を要した疾病やけがをしたことがありますか。

あり ・ なし / 治療中 ・ 完治

—「あり」を選んだ方は内容を記入してください。

(3) 日常生活に支障をきたすおそれのある既往症、障がいがありますか。

あり ・ なし

—「あり」を選んだ方は内容を記入してください。

(4) その他、海外派遣に際して特記すべき健康上の事情はありますか。

あり ・ なし

—「あり」を選んだ方は内容を記入してください。

多摩美術大学 学長殿

上記内容を虚偽なく記載いたしました。なお、上記内容に変更が生じた際は、速やかに国際交流室へ申告いたします。

参加プログラム

交換留学 パシフィックリム プロジェクト その他 ()

学籍番号 または 受験番号

本人自署

保証人自署

年 月 日

年 月 日